

2022年10月6日

報道関係者各位

水ing株式会社

「第24回 環境フェアつるおか2022」に出展

水ing株式会社のグループ会社である水ingエンジニアリング株式会社（社長：池口学、本社：東京都港区）は、9月25日（日）に開催された「第24回 環境フェアつるおか2022」に出展しました。

鶴岡市では、「できることから始めよう」と地球温暖化やごみ問題などの環境問題を身近に考え、行動するきっかけやヒントを見つける場として、本イベントを毎年開催していました。新型コロナウイルス感染症対策のため、2020（令和2）、2021（令和3）年度は会場での開催が実施されませんでした。24回目の今大会は、「みんなで進めよう！SDGs 未来都市『ゼロカーボンシティつるおか』」をテーマとし、コロナ感染予防対策を行いつつ開催され、当日は家族連れを中心におよそ3,800名の方々が来場しました。

水ingエンジニアリングのブースでは、下水汚泥から発生するメタンガスを活用した民設民営の発電施設「鶴岡バイオガスパワー」をはじめ、災害対応事例、エネルギーの回収・有効利用に関わる技術やサービス、鶴岡市が行っているビストロ下水道の事例などを、社員が参加した市民に直接アピールしました。

水ingグループでは、これからも各地域のイベントに積極的に参加し、地域活性化に貢献してまいります。



賑わう会場内で、当社提供のうちの裏にお絵描きする子供たち



鶴岡市民に、当社グループの消化ガス発電事業やビストロ下水道をアピール

【ご参考】

- 鶴岡市 WEB サイト「環境フェアつるおか 2022 について」

<https://www.city.tsuruoka.lg.jp/seibi/kankyo/kankyofair/fairr4/kankyofair.html>

- 朝日新聞 SDGs ACTION WEB サイト「『BISTRO 下水道』で野菜栽培やアユ養殖 先進地・山形県鶴岡市」

<https://www.asahi.com/sdgs/article/14713359>

問合せ先 水 ing 株式会社 経営企画統括部広報部 (03-4346-0612/pr.news@swing-w.com)